

# 第2学年 英語科学習指導案

日時 平成17年9月1日(木) 5校時  
生徒 北上市立江釣子中学校 2年A組  
男子18名 女子15名 計33名  
指導者 T1 新井野邦夫 T2 田澤周子

1 単元名 Reading Plus 1 The Emerald Lizard NEW HORIZON English Course2

2 単元について

(1) 教材観

2年生になって初めての長い読み取り教材である。内容は、中南米グアテマラに伝わる説話の翻案である。ストーリーがシンプルで比較的読み取りやすい作品である。また、進出の文法事項もなく今までの復習としていろいろな試みができる教材である。

(2) 生徒観

このクラスの生徒は、比較的理解力のある生徒が多い。しかし、中には数名英語が全く分からず意欲を失っている生徒もいる。そういう意味で学力差は大きい。1学期は基本文と単語を中心に指導してきた。特にディクテーションを毎時間行い単語レベルの習熟を中心に指導してきた。その結果英単語に対するハードルは徐々に下がってきているが、その単語を実際に使える段階には達していない。テストは事前に問題を示すので、暗記で高得点をとる者は増えてきている。

読むことに関しては、各 Unit に短めの読み物教材はあるが、単語の意味からなんとなく全体のストーリーがわかる感じでの指導にとどまっている。また、音読練習にも意欲的に取り組めていない。

(3) 指導観

本単元における指導のコンセプトは、以下の2点である。

1つ目は、英語の語順や意味のまとまりを理解し、そのことを意識しながら英文を前からどんどん読んでいく感覚を身につけること。特に動詞に焦点をあて指導したい。また、意味のまとまりを作る前置詞について理解を深めさせたい。2つ目は、効果的な音読と暗唱の指導のあり方とその評価についての1つの試みである。英語学習における音読と暗唱の有効性はいろいろな研究で実証されている。もちろん、本校でも力を入れて指導しようと考え、生徒全員に教科書準拠のCDを配布し奨励しているが、実際にはなかなか有効活用されていない。授業でも時間をとって音読練習を行うが未だ思うような成果が得られていない。

また、時間的な制約で音読の評価がとても難しい。といった現状を打破するための試みである。

3 単元の目標

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

意味のまとまりや英語の語順を意識しながら、英語を読み取ったり音読したりする活動に積極的に取り組むことができる。

【表現の能力】

意味のまとまりを意識しながら、大きな声で音読することができる。

【理解の能力】

意味のまとまりや動詞を意識しながら、内容を読み取り指定された課題に答えることがで

きる。

【言語・文化に関する知識・理解】

英語を読むときに、意味のまとまりや、英語の語順、動詞に注目しながら読むことが大切であることがわかる。

4 単元・題材の指導計画と評価規準（本時の評価対象、評定につながる評価対象）

単元	時	指導目標	関心・意欲・態度	表現	理解	知識・理解
リーディング・プラス	1	英語の語順について理解することができる。				英語の語順について理解することができる。
	2	英語の語順について理解することができる。				英語の語順について理解することができる。
	3	P32で、「なぜ、その男の人がないていたか」意味のまとまりを理解しながら読み取ることができる。	意味のまとまりで、内容を前から読む方法を理解しようとしている。		P32で、「なぜ、その男の人がないていたか」意味のまとまりを理解しながら読み取ることができる。	
	4	P32で、意味のまとまりを意識しながら大きな声で音読することができる。	意味のまとまりを意識しながら音読する方法に意欲的に取り組もうとしている。	P32で、意味のまとまりを意識しながら大きな声で音読することができる。		
	5 本時	P33で、「その男の人がビックリした理由はなにか」読み取り、意味のまとまりを意識しながら音読することができる。	音読に意欲的に取り組もうとしている。	意味のまとまりを意識しながら音読することができる。	P33で、「その男の人がビックリした理由はなにか」読み取り、自分の言葉で説明できる。	
	6	P34で、「その男が神父さんを思い出したとき何をしようと考えたか」読み取り、意味のまとまりを意識しながら音読することができる。	音読に意欲的に取り組もうとしている。	意味のまとまりを意識しながら音読することができる。	P34で、「その男が神父さんを思い出したとき何をしようと考えたか」読み取り、自分の言葉で説明できる。	

	7	P35で、「なぜその男は神父さんにトカゲを返したのか」について読み取り意味のまとまりを意識しながら音読することができる。	音読に意欲的に取り組もうとしている。	意味のまとまりを意識しながら音読することができる。	P35で、「なぜその男は神父さんにトカゲを返したのか」について読み取り、自分の言葉で説明できる。	
	8	動詞と前置詞句の役割について理解できる。				動詞と前置詞句の役割について理解できる。
マルチプラス2	9	「夏の思い出」のスピーチを語順に注意しながら書くことができる。	既習の事項を用いて総合的な言語活動に積極的に取り組むことができる。	「夏の思い出」のスピーチを語順に注意しながら書くことができる。		

## 5 本時の指導

### (1) 目標

<意欲> 音読に意欲的に取り組もうとしている。

<表現> 意味のまとまりを意識しながら音読することができる。

<理解> 「その男の人がビックリした理由はなにか」読み取り、自分の言葉で説明できる。

### (2) 本時の評価の観点と具体的評価基準

具体的評価基準 評価の観点	A 充分満足できる。	B おおむね満足できる。	C 努力を要する生徒への手立て。
意欲・関心・態度	班練習で班をリードしながら、音読に意欲的に取り組もうとしている。	音読に意欲的に取り組もうとしている。	机間巡視
表現の能力	大きな声で、正確な発音を意識しながら意味のまとまりを意識しながら音読することができる。	意味のまとまりを意識しながら音読することができる。	机間巡視 (T2)
理解の能力	短時間で、「その男の人がビックリした理由はなにか」読み取り、自分の言葉で説明できる。	「その男の人がビックリした理由はなにか」読み取り、自分の言葉で説明できる。	黒板に、単語の意味を張り出す。机間巡視。

(3) 本時の展開

段階	学習内容	生徒の活動	教師の支援	留意点 評価
導入 15分	1 あいさつ	1 英語であいさつ	1 英語であいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習シート 評価1</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;意欲&gt;音読に意欲的に取り組もうとしているか。 &lt;表現&gt;意味のまとまりを意識しながら暗唱することができる。</p> </div>
	2 音読練習(班毎)	2 前時のページを学習シートを使い班毎に練習する。	2 机間巡視(うまくいっていない班や個人を支援)	
	3 音読テスト(班毎)	3 テストを受けられる班から順次受ける。終わった班はディクテーションテストの練習をする。	3 T1 テスト T2 テストか支援	
	4 ディクテーションテスト	4 教師の範読を聞いてシートに単語を書く。	4 T1 範読 T2 机間巡視	
展開 30分	5 学習課題の確認	5 課題を確認する	5 T1 学習課題の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習シート#1配布</li> <li>・FC 評価2</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;理解&gt;課題を読み取り、自分の言葉で書ける。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習シート#2(解答)配布</li> <li>・学習シート#3(音読練習用)配布 評価3</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;意欲&gt;音読に意欲的に取り組もうとしているか。 &lt;表現&gt;意味のまとまりを意識しながら音読することができる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習シート#4(暗唱用) 評価4</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;意欲&gt;音読に意欲的に取り組もうとしているか。 &lt;表現&gt;意味のまとまりを意識しながら暗唱することができる。</p> </div>
	6 進出語句と動詞の確認	6 進出語句と動詞の意味と読み方を確認する	6 T1 FCを活用し口頭練習を行う。	
	7 読み取り	7 学習シートの読み取り問題に取り組む。終わった生徒から挙手して解答をもらい、答えあわせをする。	7 T1、T2 机間巡視と解答の配布	
	8 音読練習1	8 教師の後について練習する。個人で練習し、その後班で練習する。	8 T1 範読 T2 生徒といっしょに発音 T1T2 机間巡視	
	9 音読テスト1	9 読めるようになった班からテストを受ける。	9 T1 テスト T2 机間巡視かテスト	
	10 語順確認プリント	10 テストが終わった班から語順確認プリントに取り組み答え合わせをする。	10 T1 テスト T2 机間巡視(時間がない時は宿題)	
	11 音読練習2	11 語順プリントが終わった人から次の段階の音読に取り組む。	11 T1T2 机間巡視(時間がない時は宿題)	
	12 音読テスト2	12 読めるようになった班からテストを受ける。	12 T1 テスト T2 机間巡視(時間がない時は宿題)	

<p>終末 5分</p>	<p>1 3 読み取りシート を回収</p> <p>1 4 次時の予告</p>	<p>1 3 班毎に集めて 提出。</p> <p>1 4 次時の予告と 宿題の確認</p>		<p>授業後 評価 5</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;理解&gt;「その男 の人がビックリ した理由はなに か」読み取り、 自分の言葉で説 明できる。</p> </div>
------------------	---	---	--	---